

平成24年度 第1回日進市男女平等推進審議会 議事要旨	
開催日時	平成24年7月12日(木) 午後18時30分～20時05分
場 所	南庁舎 第5会議室
出席委員	中島美幸、山田尚武、佐藤正彦、出原孝示、北條裕人、齋藤由美、岩月ミサヲ、大畑美和子、市川耕一、高尾淳子、市川秀之、手塚朋子(敬称略)
欠席委員	大村 恵
事務局	水野和秀(市民生活部長)、杉浦淳司(市民協働課長)、小塚千寿子(同課長補佐)、
傍聴の有無	無し

議事及び発言内容

発 言 者	内 容
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 市民生活部長あいさつ 2. 出原委員あいさつ 3. 各委員自己紹介 4. 資料の確認 5. 中島会長あいさつ
会長	<p>それでは議題1について事務局より説明をお願いします。</p> <p>議題(1) 日進市男女平等推進状況報告(平成23年度実績)について</p>
事務局	<p>資料(1. 日進市男女平等推進状況報告書(平成23年度実績))の訂正を2箇所お願いします。</p> <p>37頁1段目 誤369名→正399名 49頁4段目 誤 21回→正 20回</p> <p>2. 実施施策について、数点抽出して説明</p> <p>基本目標 I 4ページ2段目</p> <p>①男女平等に関する広報掲載数 10件(うち1件はDVの特集記事を掲載)</p> <p>②「はーもにっしん」を年2回発行 全戸配布</p> <p>5ページ3段目</p> <p>事務局 ②ハーモニーフェスタ開催 参加者250名 (資料6. 平成23年度にっしんハーモニーフェスタ来場者案内)</p> <p>③男女平等に関するイベント・講座開催数 6講座 年間合計397名参加</p>

	<p>8 ページ 6 段目</p> <p>④男女平等推進研究指定校事業 10 校目 日進西中において実施。平成 25 年度からは、複数校同時実施などを検討。</p> <p>基本目標Ⅱ</p> <p>19 ページ 2 段目</p> <p>⑤平成 23 年 4 月 1 日時点での審議会等委員の女性比率 26.5%</p> <p>基本目標Ⅲ</p> <p>35 ページ 2 段目</p> <p>⑥市男性職員の育児休業等取得率 $4 / 16 = 25.0\%$ (配偶者が出産した男性職員のうち、子の養育のための休暇を取得するか、土日を含め 5 日以上の休暇を取得した職員の割合) 平成 24 年度より、新たに男性職員が育児休暇を取得。</p> <p>37 ページ 2 段目</p> <p>⑦長時間及び土曜保育の実施状況など児童課の取り組みについて 保育園待機児童数 3 人 (平成 23 年 4 月 1 日時点) H24 年度より東部保育園が土曜保育を 19 時まで拡大実施。 北條委員の所属されるおりど病院において、病児・病後児保育を実施。7 月 2 日より専用施設を開所。(資料 5. 新聞記事参照)</p> <p>46 ページ 4 段目、47 ページ 2 段目</p> <p>⑧妊婦健康診査受診率 83.6%、 赤ちゃん訪問事業訪問率 96.5%</p> <p>基本目標Ⅳ</p> <p>54 ページ 1 段目</p> <p>⑨男女平等推進会議作業部会経験職員数 新規 12 人 作業部会において、DV 理解についての研修を実施 59 ページ以降、数値目標の各項目をグラフ化</p>
事務局	<p>⑦の、病児・病後児保育事業の施設の整備につきまして、まだこの様な施設がない市町も多い状況です。今回、施設を整備いただいたおりど病院の北條委員より、お話を伺いたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>

委員	<p>名古屋市にも委託施設が1つありますが、実は病児と病後児というのは明確な境目がありません。</p> <p>インフルエンザでも、水ぼうそうでも一緒の部屋で診ているというのが現状です。</p> <p>それでも保護者の方は預かってもらいたいと要望し利用しているのが現実です。</p> <p>今回、おりど病院が最も配慮した点は、全て個室とした点です。保育士、看護師を常時配置し、お子さんの様子が分かるよう個室はガラス張りとししました。これにより感染を防ぎたいと考えています。</p> <p>また、通常のエアコン設備では、ダクトを通して感染してしまう可能性があるため、全ての個室に単独のエアコンを整備しています。</p> <p>先ほど事務局が仰ったとおり、他市町にはまだこういった施設がないところが多いため、本施設が、モデルケースとなって広がればよいと考え、整備しました。</p> <p>また、個室は全部で6室ありますが、1箇所だけ蛇腹式の間仕切りを取り除くことで、20㎡以上の大部屋にすることができ部屋があります。ここには最大9名の子どもを預かることができますので、施設全体で最大15名程度預かることができます。</p> <p>日進市では、H27年度までに病児・病後児保育登録人数目標を600人としていますが、平成23年度で647人となり、既に目標を上回っています。</p> <p>また、7月2日に開所しまだ10日足らずですが、既に利用者は20名を超えています。</p> <p>夏場の、病気の少ないこの時期でこの状況ですから、今後、冬場などは、700名、1,000名にも達するのではないかと考えております。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。事務局からは以上です。</p>
会長	<p>第2次プランは内容が非常に多岐に渡りますので、事業の実施状況について、事務局から何点か抽出して報告いただきました。何か質疑はありますか。</p>
会長	<p>私から一点いいですか。</p> <p>おりど病院の病児・病後児保育については、中日新聞の他は、何か取材等は受けられていますか。</p>

委員	いえ、その後まだ取材等はありません。
会長	オープンしたばかりですしね。しかし、もっとこの施設をPRしたいですね。
委員	このような施設が、他市町に広がって欲しいという思いはあります。
会長	日進市は子育てしやすいまちだとPRできますよね。 インターネットで検索すると、全国の自治体の子育て支援策を網羅して、不動産屋のサイトで紹介していたりします。「子育てしやすいまち」の情報として、不動産販売に繋げているのでしょう。 いずれこの病児・病後児保育施設の充実ぶりも、口コミで広まるかもしれませんが、もっと知ってもらいたいと思いますね。
委員	他市町の方から、「職場は日進市にあるが、なんとか利用できないだろうか」などの問合せはあります。
会長	こんな充実した施設は他市町にはなかなかないと思いますし、要望している方もたくさんいると思いますので、ぜひ市としてもPRしてもらいたいですね。 それにより、子育て中の人たちが日進に移り住み、さらなる賑わいにつながるかもしれません。
委員	この様な施設が全国に広がっていけば、本当の男女共同参画社会に近づいていけるのではないかと。
副会長	そうですね。
会長	子どもが水ぼうそうに罹ってしまったりすると、親は本当に困ってしまいますので、本当に嬉しい施設ですよね。 市も新聞だけではなく、もっと広報などで伝えていけば良いと思うのですが。
事務局	今回は資料として新聞記事を用意しましたが、市の広報にも掲載しました。
副会長	稼働率は、上がれば上がるほど赤字になってしまうわけですか？
委員	そうですね。
副会長	なかなか厳しいですね。

委員	国の基準では、2人預かりなら看護師1人で済むものですから。ただ、1歳未満だとよく泣きますし、看護師も行ったたり来たりしなくてはなりませんので、預かるお子さんの年齢層によって保育士の配置を調整しています。
会長	確かに、乳児と幼児では違いますよね。
副会長	色々と難しいのですね。
会長	市の助成金なども手厚くしてもらわないと。既に700人近くの利用者登録があるということは、市民の期待も大きいということですし。
副会長	寄付などは受けているのですか。
委員	寄付は受けていません。
会長	みんなでこういった取り組みをバックアップする体制が必要かもしれませんね。 他に何かありますか。
会長	私からもう一点いいですか。 男性の育児休業等取得率ですが、どのようにして25%という高い数値が実現出来たのでしょうか。 連続して5日以上 of 休暇を取得した人を含めるとのことですが、秘訣などはあるのですか。
事務局	土日を含め連続5日の休暇取得者だけでなく、過去に、実際に育児休暇を取得した男性職員もいるので、人事課はそれをもっとPRすべきと考えています。 制度改正時の全庁的な通知のほか、実際に子どもが生まれ、届け出た職員に対し人事課が制度を伝えているようです。
会長	でもすごい数字ですよ。
事務局	今年度から新たに育児休暇を取得している男性職員もいますので、素晴らしいことだと思います。

<p>会長</p>	<p>育児休暇の取得は、男性にとってはハードルが高いと感じる方が多いと思うので、それを如何に下げていくかだと思います。男性も育児休暇を取得するのが当たり前、という職場環境になるように。</p> <p>国の実績も倍増したとはいえ、まだまだ低い数字ですし。他に何かありますか。</p>
<p>委員</p>	<p>8ページ6段目、「学校等における男女平等教育の推進 男女平等推進モデル指定校制度の普及と取り組み成果の発信」についてですが、今後の方向性が「標準的なカリキュラムを作成するなど検討を行っていく」となっていますが、こういった内容をお考えですか。</p> <p>具体的な内容は未定かもしれませんが、こういったものにしたなど、構想等はあるのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>本事業については、今年度、出原校長先生の日進東中において取り組んでいただくことにより、竹の山新設校を除き、市内の全小中学校を一巡することになります。</p> <p>これまでは1年につき1校で実施していたのですが、今後もそれを継続していくとなると、1回実施すると次の実施までに10年以上の間隔が空いてしまうことになりますので、少し実施方式を変えていくべきと考え、複数校での同時実施を検討することとしました。</p> <p>これまで、小学校ではこちらからも参考として一定のフォームもご提案させていただきながら、小学校ならではの取り組みをしていただいておりますし、中学校では、職業選択、人間としてどう生きるかという視点でも取り組んでいただいております。</p> <p>あくまで予定ですが、今後は1年に3校程度実施したいと考えています。</p> <p>実施内容ももう少し限定し、報告書のデータ納品なども交え、コストダウンしながら取り組んでいただく形になるかと思います。</p> <p>カリキュラムの具体的な内容につきましては、まだ研究段階です。本審議会におきましてもご提案等頂戴し、それをさらに教育委員会、校長会で検討いただき、形にしていければと考えております。</p> <p>委員の皆さまには、今後ぜひご協力下さいますよう、よろしくお願いたします。</p>

会長	いかがですか。何かご提案等あればいただけたら。
委員	<p>私から具体案としてすぐ提案できるものはありませんが、(資料2. 平成23年度男女平等教育研究収録を見て) とても面白いと思いました。</p> <p>例えば17ページのメディアの表象の話などは、単純な是非の判断だけでなく、自らの身の回りから気付きという点で、とっつきやすいと思いますし、もっと掘り下げることができたら面白い気がします。</p> <p>私も大学の授業で若い女性向け雑誌などを使用し、内容を分析したりします。</p> <p>日進市は大学も多いですし、ジェンダーを学んでいる学生も多いでしょう。そういった学生と児童、生徒と一緒に授業をしたりするのも面白いですし、小中学校の先生の授業準備の負担も軽くなるかもしれません。現時点での私の思いつきですが。</p>
会長	<p>(この研究収録は) 本当に充実した報告書だと思います。この様な授業実践が積み重ねられてきたということは、教育現場において男女平等に関し、相当の成果が出ていると思います。</p> <p>この成果をいかに、さらに充実させていくかということが今後の課題だと思います。</p> <p>取り組み内容のベースとして共有できるものがあれば、授業の準備等で先生方の負担も軽くなると思いますし、それに上乘せするような授業展開が出来ますよね。</p> <p>審議会として、お手伝いできることがあれば何らかの形でしていければと思います。</p> <p>現場の先生方は、日々大変お忙しいと思うので、事務局や、大学生の協力を得るなど、方法は色々あるかと思いますが、学校をバックアップする体制を作っていけたらいいと思います。</p> <p>学校現場としてはいかがですか。</p>
委員	<p>これまでの取り組みは、単年度だから出来たと思いますね。1年でも、まる1年かかりきりということだとちょっと出来ないのではないかと。</p> <p>今後のことについて、具体的な体系などはまだ見えてこないのですが、年間5時間ぐらいのカリキュラムでしたら、小中学校とも対応できると思います。これが10～15時間となると難しいですね。</p> <p>また、大学生に授業をさせることは法律上出来ないので、担</p>

	<p>任が主に授業を行って、学生にサポートしてもらうのなら可能だと思います。教育実習でも必ず指導教員は付かなくてはならないことになっています。</p> <p>色々なアイデアを出していただければいいかと思いますが、教育委員会でどう判断するか、また、学校現場でどのように対応できるかなどは、時間をかけて摺り合わせていかななくてはいけないと思います。</p>
会長	<p>数は少ないかもしれませんが、これまでの実践校が作ってきた教材があるはずですよ。そういった教材を、研究を実施する学校の先生方は入手しているのでしょうか。事務局では把握していませんか。</p>
事務局	<p>事務局で受理するものは、成果品である研究収録のみです。実施校には、前年度の研究収録を参考に取組んでいただいております。</p>
会長	<p>数は少ないですが、現場で活用できる教材が印刷物としてありますので、そういったものを収集してベースにしていただければいいのではないのでしょうか。</p> <p>各委員におかれましては、今後、それらカリキュラム作りの方も、ご協力をよろしくお願いいたします。</p>
副会長	<p>雑談的なものになりますが、いいでしょうか。</p> <p>わたしが男女共同参画に関わり始めて長く経ちますが、最近はやより「少子化」が叫ばれるようになってきていると思います。関わり始めたころは、むしろ高齢化が問題とされていたように思いますが、少子化がより深刻になってきたということだと思います。</p> <p>男女共同参画も、男女の平等云々より、男女が平等でないと少子化も食い止められないし、女性の社会進出を支援しないと労働力もいなくなってしまうという部分が強調されている。男女共同参画が少子化対策の手段化してきているなと感じます。</p> <p>男女平等が目的ではなく、少子化対策の手段となることにより、施策として推進されるという側面があるならば、それはいいことでもあると思うのですが。</p> <p>たとえばこの資料（資料7 男女共同参画社会づくりに向けての全国会議）ですが、この会議で「男女共同参画は日本の希望」という山田昌弘教授の基調講演があったようですが、ご専</p>

	<p>門はやはり少子化のようです。</p> <p>ものの本などを読むと、専業主婦家庭より共働き家庭のほうが子どもが多いとか、女性の活躍による経済の活性化とか、そんなことが書かれていたりします。</p> <p>男女共同参画が、少子化対策、労働力人口確保のための保険であると、そんな肌合いを感じます。</p> <p>行政サイドや、男女共同参画の専門家の方が最先端の現場にいて、感じられるところは何かあるのでしょうか。男女共同参画がメジャーになった結果、風向きが変わってきたぞと実感というか。</p>
<p>会長</p>	<p>逆に、女性が活躍して企業業績が伸びてきたことにより、企業人が「これが本来当たり前の社会だったのだ」と納得している状況もあるのかもしれない。</p> <p>男女平等が手段化している部分はあるのかもしれませんが、状況が先行しても、結果「これこそが男女平等な職場だったのだ」と実感するケースも増えてきているようなので。</p> <p>私は、男女平等のためにいろいろな駒を活用すればいいと思っています。もちろん人権についてはいつも強調するのですが、日本では正攻法で人権について強調しても、なかなか理解してもらえないですから。</p> <p>女性が生き生き活躍する職場ということを強調して、企業業績が伸びるということで理解してもらえれば。</p> <p>職場の雰囲気も良くなるようです。職場に女性が増え、育休を取ることで、男性も休暇を取りやすくなったりですとか。結果を作ることによって実感できる環境の作り方もあると思っています。</p> <p>男女平等を実現するのに、道筋は一つだけではないと。色々な形で実現できればと思います。もちろん本末転倒ではいけません。</p> <p>少子化対策だけ、高齢化対策だけ、経済活動だけ、でなく色々な形で進めていければと思うのですが、いかがでしょう。</p>
<p>委員</p>	<p>男女平等、人権というよりも前に、今は夢をもてない時代になってしまったように思います。</p> <p>結婚して、楽しく家庭を持って、楽しく一生を終わりたいと思えているのか。引きこもりとか、差別、いじめとか…。日本人が夢を持って生活しているのかな、と思います。</p>

<p>委員</p>	<p>今福祉を勉強していきまして、デンマークへ行こうと考えて勉強しているのですが、あちらはあまり男女平等とか福祉とか考えていないようですね。もう当たり前というか。</p> <p>それは何故なのかというのを勉強しに行こうかなど。観光目的もあるんですけど。</p> <p>私は、すぐ身近にアジア保健研修所という団体がありまして、アジアの貧しい国で子どもたちが育ち、差別の中で過剰な労働を課せられて・・・という状況を、その国でお手伝いをするによって目の当たりにし、ショックを受けて帰ってきた人の話を聞くことがあります。</p> <p>私たちの世代の問題といえば介護ですが、小さい頃から高齢者の体の不自由さや介護の大変さを体験してもらうとか、介護は平等に行うべきであるとか、将来に向かって、人生をトータルで考えるような教育を子どもの頃から教えるとか・・・。</p> <p>教育という点では、そういうことを教えていくことも必要なのかなと思います。具体的なアイデアはないのですが。</p> <p>人生に夢が持てない時代になったら、ならばどこから出発していったらいいのか、そういうことを考えます。</p>
<p>委員</p>	<p>学校教育のカリキュラムのなかにも、漠然とですが、将来にかかわることは取組まれているような気がします。</p> <p>しかし、人生をトータルで学ぶというのは学校教育の中で行うよりも、むしろ2,3歳の物心が着いたころから、その家庭や地域がどうであったのか、もう少し大きくなれば、地域の大人たちがどうであったのか、そちらの方の影響の方が強いと、私は経験的に思います。</p> <p>そういった経験、体験をしている子達1クラス30何人を、担任は地均ししないといけないわけです。</p> <p>地域によっては、子ども達の地均しだけで1年かかってしまう地域、学校もあるかもしれないのです。社会が変えていかないと。</p>
<p>委員</p>	<p>私の世代は、幸せな未来があると、漠然と思っていたものですから。今でもあるんでしょうか。</p>
<p>会長</p>	<p>色々な見解があると思いますが、やはり誰でも希望がなければ生きていけないわけですから。</p> <p>そういう時代だと思うと困難とってしまいますが、変えて</p>

会長	<p>いく手立てもあるわけで。そのかなり大きなものが男女平等だと。</p> <p>男女が尊重しあって、仲良く生きていけるというだけでも、未来に希望が持てるんじゃないでしょうか。そこにまだまだ希望が持てていない状況というだけで。</p> <p>でも状況は変わっては来ていると思いますし、これを加速していくのは、委員の仰るように、我々大人たちの責任だと思いますね。</p>
委員	<p>子どもたちに、将来に夢を持って、と授業を聞いて帰ったとしても、家では親の会話などを聞いているわけです。不景気で給料が下がった……とかの話題を。時にはそんなこともある、であればいいのですが。そっちの方が現実じゃないですか。</p>
委員	<p>でも、少しずつ変わってきていると思います。先日、小学生の下の子の行事に参加したのですが、もう高校生になってしまった上の子の行事に参加した頃は、料理の内容だと、どのテーブルも付き添いはお母さんばかりだったのですが、今回はどのテーブルにもお父さんの参加者が1人ずついて、すごいと思いました。少しずつ変わってきているんだと、すごく嬉しかったですよ。</p>
副会長	<p>私も料理は必ずします。大好きですよ。</p>
委員	<p>私も週末には必ずキッチンに立ちますよ。</p>
会長	<p>大学の男子学生も、将来家庭を持ったら料理もするし、育児にも関わりたいといっていますね。</p> <p>ただ、企業に就職すると「会社人間」にさせられてしまう日本の現状があるので、社会を変えていけば、望むようにできるねと伝えています。</p> <p>学生だけじゃなくて、お父さんたちも変わってきているということですね。</p> <p>みんなが一歩ずつ変わっていけば、力強く変わっていけると思います。</p> <p>大企業の人員削減のニュースですとか、色々これから身近にも痛みはあると思いますが、社会に希望は持てると思いますし、子どもたちのためにも、何としても希望は残していかないといけないと思います。</p> <p>そのために、この会議でも次に続く世代が希望を持って生き</p>

	られるような議論を進めていきたいと思ひます。
会長	共通認識を持つという意味で、いろいろ話題も出ましたが、次に進みたいと思ひます。
会長	議題2. 市施設の一部案内表示についてですが、トイレの表示方法について、市議会で話題に上ったということです。 事務局より説明をお願いします。
事務局	<p>本市6月議会の女性議員からの「高齢社会に対応した公共施設」という質問の再質問におきまして、市庁舎のトイレの男女別の表示が階ごと、東西でもバラバラであり、特に高齢者にとって分かりづらい表示となっていると指摘を受けました。</p> <p>質問の主旨は市庁舎のトイレ表示についてですが、市施設全般に及ぶ話題ですので、お手元の資料には、市内各施設の状況をまとめました。</p> <p>(資料4. 主な市内公共施設のトイレ案内表示一覧 他)</p> <p>この議題につきましては、今回結論を出していただきたいというのではなく、諮問、答申というわけでもありませんが、次回会議におきまして、それぞれのお立場で議論していただき、方向性のような形にさせていただければと考えております。それは場合により、両論併記のような形もありかと思ひます。</p> <p>今回はその前段階として、議題とさせていただきます。</p> <p>資料に基づき、まずは現状を説明させていただきます。</p>
事務局	<p>現状について説明いたします。</p> <p>高齢者にとっては、男性、女性を表すシルエットの違いだけでなく、色で分けた表示が見やすいという意見があるようです。</p> <p>昔ながらの男子用トイレは青、女子用トイレは赤というような色分けによる表示が、目が不自由になりつつある高齢者には、一目で分かるということのようです。</p> <p>実際にあったことですが、本市図書館の女子用トイレには、幼児用の男子用小便器が設置されており、それを見て、男性高齢者が間違って女子用トイレに入って用を足してしまったという事例がありました。</p> <p>なお、国の第2次男女共同参画基本計画におきましては、「ジェンダーフリー」という言葉に対する誤解や偏見を解くという主旨の一文の中で、「公共の施設におけるトイレの男女別色表示を同色にすることは、男女共同参画の主旨から導き出されるも</p>

	<p>のではない。」とされております。申し添えさせていただきます。以上です。</p>
会長	<p>(資料4の) 5ページにありますとおり、J I S規格ではシルエットのみを規定していて、色について規定はないわけですね。</p>
事務局	<p>その通りです。5ページでは、実例としてH20年に開館した図書館の写真を掲載しております。</p> <p>建設当初は市民協働課男女平等推進係にも意見を求められ、J I S規格に基づいた、グレーの色分けのない表示を使用したのですが、結果先ほどお伝えしたような事案が生じたため、現在は図書館側の判断で、シルエットの下に赤と青のラインを追加しています。</p> <p>遠方からも分かる案内表示には色分けはありませんが、入口の表示では色分けのラインを追加しています。</p>
会長	<p>それからは、高齢者の使用間違いなどはなくなったのですか。</p>
事務局	<p>それからは特に聞いていません。</p>
会長	<p>今日ここで結論を出すのではなく次回の議題とのことですが、自由意見として、何かありましたらお願いします。</p>
会長	<p>昔は、色分けどころか、男女の別すらなかったような気がしますね。私が子どものときは、公共の場のトイレであっても男女別ではなく、男性がいない時を見計らって使用していた記憶があります。</p> <p>それが、男性トイレを無理やり仕切って女性トイレを作るようになってきたりして、今現在は必ず分けて作られています。</p> <p>将来的には全部ユニバーサルトイレのように、入口から個室になればいいのにと思ったりします。そうすれば間違いようがないですしね。スペースの問題もあるので、理想論ですが。</p> <p>性同一性障害の学生の話を知ると、自宅では男性の服装をして出掛け、駅のユニバーサルトイレで女性の服装に着替えて学校に行くと言っていました。ですから、男女別のトイレだけでは困ると言っていました。</p> <p>そういった人たちのために、ユニバーサルトイレはもっと増えたらいいと思います。</p>

	<p>また、私は専門外なのですが、色覚異常の方は赤色が見づらいなどもあるようです。</p> <p>高速道路の案内表示は必ず緑ですが、それは色覚異常の方が見やすいようにという配慮によるものだそうです。</p> <p>ですから、男女別表示は赤と青が正解かと訊かれると難しいですね。</p>
委員	<p>(資料4の) 2ページにありますとおり、市役所のトイレ表示は男女とも青ですよ。私自身も一瞬迷いましたし、高齢者の方がきょろきょろしているのは見かけます。</p> <p>女性が赤である必要はないですが、やっぱり分かりにくいと思います。特に高齢者には分かりにくいかと。</p>
副会長	<p>医学的見地での検討も必要かと思います。視力の落ちた高齢者の方や、緑内障や白内障の方にとってはどうなのでしょう。本当に色があった方が区別しやすいのか。</p> <p>色があったほうが分かりやすいなら、色プラス形での表示がいいと思いますし。視認性、見やすさが大事だと思います。</p> <p>会長の仰るとおり、より効率的な色の使用方法があるのかもしれない。注意力が無くなるからそうなるのか、視力の問題なのか。</p>
委員	<p>「慣れ」が大きいのかもしれません。認知症が入っている方でも、女性トイレ表示は赤という感覚が残っている人もいます。高いところにある形だけでは、見づらいと思います。</p>
事務局	<p>(資料4の) 2ページの No. 5は市役所5階の表示なのですが、これは地がシルバーなのです。光の当たる角度によってはただの板に見えてしまい、シルエットすら全く見えません。5階は議場なので、一般利用者は傍聴の方くらいなのですが、議員からも「分からない」とお叱りをいただいております。</p>
副会長	<p>これは見づらいですね。</p>
委員	<p>アメリカの病院などは、システムチックに全フロア同じ配置になっています。どのフロアでもスタッフが同じ動きが出来るように、道具の配置なども全く同じにしていたりしています。もうそこまでくると色とか関係ないですけど。</p>
会長	<p>建築を担当される方のデザインの考え方はどうなのでしょう。例えば(資料4の) 4ページの No. 11はデザインが凝っていますね。</p>

	見やすさはもちろん大切ですが、建物とマッチしているとか、建築の方のこだわりなどもあるの思うのですが。一律に何か基準があるのかと。
事務局	<p>先ほど話題に上った図書館もそうですが、公共施設を新たに建築する際は、外部委員による運営協議会が必ず設置されますので、担当者の一存ではなく、協議会で決定されているはずで</p> <p>す。</p> <p>意見を求められれば、市民協働課として固定観念を助長しない表示を求めることは出来ますが、各運営協議会において分かりやすさなどを検討した結果、このNo. 11の施設では色分けをする判断をしたのだと思われます。</p> <p>今後本審議会で検討していただくにあたって、1通りの案だけに限定するのではなく、例えば2，3通りくらいの基本の案をご提示いただければ、大変有難いと考えております。</p>
委員	こんなにトイレ表示が様々だなんて、気付きませんでした。
会長	<p>トイレを探して、慌てている人もると思いますし、分かりにくいと困ってしまいますよね。</p> <p>高齢化も進んでいきますし、医学的見地、見やすさも大切だというご意見ですが、こういったところで情報を得るのがいいのでしょうか。ユニバーサルデザインなどの関係でしょうか。</p>
副会長	病院では、特にそういったことに配慮されていると思うのですが、いかがでしょう。
委員	<p>私はおりど病院の企画室におりまして、案内表示板などを決定する立場にあります。</p> <p>お年寄りの方はどうしても視力が落ちていきますから、やはり色、形、文字の3つの中で、最もデザイン性のいいものを選ぶことにしています。女性は赤というのはどうなのか、という意見もあると思いますが、分かりやすさを考えると、やはり色、形、文字は大切だと思います。</p>
副会長	色、形、文字の3つとも必要だということですか。
委員	その方がいいと思います。
委員	以前見た美術館のトイレは、女性は目と唇、男性は目と髭で表示していました。色分けは無かったのですが、一目で分かるし、シンボリックでとても素敵でしたよ。

委員	しかし、お年寄りではちょっと分かりづらいかもかもしれません。
副会長	世の中の4割はお年寄りですからね。
会長	<p>自宅に、世界のトイレの表示に関する文献があった気がします。探して、あったら事務局に届けますので、次回までに皆さんにも見ていただけるかもしれません。</p> <p>参考になるかは分かりませんが、その中には、斬新なものもあった気がしますよ。</p>
会長	<p>では次回、トイレ表示について、いくつかパターンを示してもらいたいという事務局からのお願いですので、委員の皆さんはよろしく願いいたします。</p> <p>次回までに機会があれば、皆さんもあちこちの施設のトイレを見ていただき、参考になりそうなものがあれば、事務局に知らせてもらうとか、携帯電話の撮影機能を使って写真を撮り、事務局に送ってもらえればと思います。</p>
会長	次に、議題3. その他について、事務局より何かありますか。
事務局	<p>一点、報告がございます。</p> <p>お手元の資料をご覧ください。（「平成24年度男女共同参画社会づくりに向けての全国会議」資料及び新聞記事）</p> <p>去る6月22日、内閣府において「女性のチャレンジ賞」表彰式が執り行われました。</p> <p>本表彰は、「起業、NPO法人での活動、地域活動等にチャレンジすることで輝いている女性個人、女性団体・グループ及びそのようなチャレンジを支援する団体・グループを顕彰し、チャレンジの身近なモデルを示すこと等によって男女共同参画社会の実現のための機運を高めること」を目的として、平成16年度から内閣府が実施しているものです。</p> <p>この「女性のチャレンジ賞」におきまして、本審議会において、平成21年度から23年度まで委員をおつとめいただきましたNPO法人全国福祉理美容師養成協会事務局長 岩岡ひとみさんが表彰されました。</p> <p>本市においては勿論のこと、愛知県では初の受賞となります。</p> <p>本市においてこのような活動をされている団体の方が、その業績を認められ、名誉ある賞を受けられたことはまことに喜ばしいことだと考えております。ご報告させていただきます。</p>

会長	その他、事務局の方で何かありますか。
事務局	<p>次回は、10月から11月中旬頃開催したいと考えております。</p> <p>主な議題は、今月から9月にかけて募集いたします男女平等推進標語の審査および、本日の議題（2）のとおり、市施設の一部案内表示についてです。学校研究委託についても、今後ご協力をお願いいたします。</p> <p>事務局からは以上です。</p>
会長	以上でよろしいですか。では事務局にお返しします。
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>以上をもちまして、平成24年度第1回男女平等推進審議会を終了します。皆さまお気をつけてお帰り下さい。</p> <p>（20：05終了）</p>